

事業所名

ららみらミュージック【放課後等デイサービス】

支援プログラム

作成日

2025 年

4 月

1 日

法人（事業所）理念		ららみらミュージックでは、個別、または小集団での音楽表現活動を通して、発達を促す、コミュニケーション能力を高める、適切な行動を増やす、情緒の安定を図ることをねらいにレッスンをします。放課後等デイサービスにおいても、学校生活や家庭生活とつながる支援を心がけ、音楽活動を通じて集中力や学習意欲を高めること、また、安心して過ごせる居場所として、放課後の余暇としての仲間との関わりを豊かに、社会性を育むことを目指します。											
支援方針		わたしたちは、お子さまの音楽行動それ自体が「上手に」なることを主眼には据えません。音楽活動に取り組む過程で、達成感を味わったり、人と深く関わる喜びを味わったり、人と関わる楽しさを学んだり、自分の気持ちを表す楽しさを実感したり、音楽行動を通して「体験していく」ことを最終的なターゲットとしています。学校での経験を補完しながら遊び、学びを深めること、音楽活動を通じて得た達成感や役割意識が、学習・生活スキルの向上につながることを願って支援を展開します。 ※当施設では必要に応じて、言語聴覚士等専門家による個別相談も行います。											
営業時間		9 時		0 分から		18 時		0 分まで		送迎実施の有無		なし	
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	○健康的な心と身体を維持し、安全な生活を送る基盤を整えます。 ○学校終了後に安心して過ごせる場としての環境を提供し、持ち物の管理やスケジュールに沿って行動するなど、基礎的な生活習慣の定着を図ります。 ○入室から退室までの身の回りのことに関する手順を視覚化・構造化して支援します。											
	運動・感覚	○学習に向かう集中力や、学校生活や遊びに必要な体力面を補う効果を見込んで、リズムを使った運動遊びなどを取り入れ、姿勢と運動（動作）の向上を支援します。 ○楽器や教具の操作を通じて、力のコントロール・目と手の協応など、実際の生活に役立つ技能の向上を図ります。 ○様々な音や色々な形の楽器や教具に触れることで、受容する感覚の幅を広げ、視覚、聴覚、触覚などの感覚を安定して十分に活用できるようになります。											
	認知・行動	○弁別・構成・模倣力の発達段階を考慮し、色、比較（大小や長短など）、空間、数、量、感情、時間、文字などの各概念を育てる他、指示理解や因果関係への気付きを促します。 ○お子さんの認知段階に沿って「発達を引き上げる課題」と「既に習得している課題」とを組み合わせ、達成感を高めながらスモールステップで課題に取り組みます。 ○自分を表現する経験を重ねることで、注意の持続や切り替えなど、「応じる力」「状況の変化に対応していくしなやかさ」を育みます。											
	言語 コミュニケーション	○日常生活に必要な基礎的な語彙力（名詞・動詞など）の育成と共に、自分の感情に則した要求表現（言語非言語問わず）が出せるように支援します。 ○学校での集団生活に必要な相互のコミュニケーションとして成立することば（あいさつ、順番、意見表明など）の育ちを支援します。 ○必要に応じて言語聴覚士による個別レッスン（言葉の理解、発話、構音、読み書きなど）を提供します。											
	人間関係 社会性	○人と関係を築いていく体験を重ねながら、必要な時には人から助けを借りて乗り越えていける力が身に付くよう支援します。 ○小集団での役割分担や協働活動（合奏、ロールプレイ、発表など）を通して、協調性や達成感、人と関わる楽しさを経験していきます。 ○社会に適応するための基本的なスキル（ルールの理解、感情のコントロール、相手への思いやりなど）の獲得を支援します。											
家族支援		○学校生活や家庭生活に関する相談援助 ○支援場面の見学とその解説による学びの機会の提供						移行支援		○進級、進学時の支援に関する情報提供など ○学校生活の安定や将来の進路へのスムーズな移行に向けた関係機関との連携			
地域支援・地域連携		○学校や教育委員会、各相談事業所との連携・情報提供 ○その他子どもに関する各機関との連携等						職員の質の向上		○指導スキル向上のための社内研修 ○関係機関主催の外部研修への参加 ○その他法令等で定められた研修（虐待防止、災害対策等）の実施			
主な行事等		○保護者懇談会（情報交換会）○面談 ○イベントプログラム（季節のリトミックプログラム、療育ダンス、クリスマスコンサートなど）											